

事 務 連 絡
平 成 2 5 年 8 月 3 0 日

国立大学法人東京工業大学 御中

文 部 科 学 省
研究開発局原子力課

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」をご参照願います。

課題名	国際原子力人材育成大学連合ネットの構築とモデル事業の実施
実施機関	国立大学法人東京工業大学
実施期間	平成22年度～平成24年度

【評価結果】

A	計画以上の優れた成果があげられた
---	------------------

【審査評価委員会所見】

＜推奨意見＞

●数多くの大学が、それぞれの特徴を活かして協力し、国際原子力人材育成大学連合ネットを組織的に構築したことは高く評価できる。特に、原子力基礎教育では、原子力分野以外の学生等が原子力分野の専門教育に参加出来るよう TV 遠隔講義ネットワークシステムを構築し実施したこと、原子力道場を開催したこと等新機軸を取り入れたことは喜ばしい。原子力分野以外からも優秀な人材を発掘することは極めて重要であり、今後の活動に大きく期待したい。

●原子力を新規に導入しようとしている国への戦略的国際原子力教育も重要であり、実施した 7 カ国から感謝の意を示されたことは評価できる。今後は、各国が自立して原子力人材育成が出来るよう支援することが肝要であり、我が国における経験を活かしてアジア原子力教育ネットワークの設立に努め、また、そのネットワークを通じて学生同士のコミュニケーションを可能とすることが望まれる。

●グローバル原子力エリート育成、国際原子力ヤング・エリート育成事業が、別途、実施に移されたことも評価できる。

＜今後への参考意見＞

- 本事業で構築した国際原子力人材育成大学連合ネットをさらに拡充し、原子力を学ばせる意欲を持つより多くの大学と連携して、原子力教育に関する全国的な体制の礎となるよう、一層の発展を期待したい。
- 構築した遠隔 TV 講義システムは、幅広い分野の学生に原子力基礎教育の機会を与えるという点で有効であると考えられるため、拠点校近隣の学生も参加するよう、今後、さらなるネットワークの拡大に期待したい。
- 一方、遠隔 TV 講義システムはコスト面での負担が大きいため、必要最低限の機能を精査・再考するなどして、より安価なシステムへの更新を検討することが望まれる。
- 遠隔 TV 講義システムで用いたテキストなどは、ホームページ等から閲覧できるようにするなど、連携大学以外の学生にも広く提供して欲しい。